

主催
福島大学

■講演 さらなる復興のために

『組織と個人を支えるとは』

職場のメンタルヘルス、働く人のモチベーションを上げるリーダーシップとフォロワーシップ、支えあう仲間の信頼感。これらは近年の日本の職場において失われつつあったものです。未曾有の災害に耐え、越えていくために、もう一度、取り戻すにはどうしたらいいのか。演者は海上保安庁惨事ストレス対策アドバイザーとして東日本大震災直後から釜石、塩釜、いわきなどの被災沿岸部の海保職員のケアにあたってきました。人と組織の「喪失と再生」について一緒に考えていきたいと思います。

海上保安庁惨事ストレス
対策アドバイザー

大正大学教授

廣川 進 先生

「支援者を支援する」；ヒューマンサービス職や管理職の方々にもお勧めです。

参加は無料。ただし会場都合で定員に達し次第受付終了。
ファックスかメールで11月25日までにご連絡願います。

■期 日

2012年 12月 1日 ^土

14:00 ▶ 16:00

■会 場

NBFユニックスビル
(第一会議室 8F)

福島市栄町6-6 (福島駅東口、徒歩2分)

■お問い合わせ先

うつくしまふくしま未来支援センター 若者自立支援担当/五十嵐 敦
(福島大学キャリア研究部門)

Tel/Fax: 024-504-2865 E-mail: fure@adb.fukushima-u.ac.jp

Tel/Fax: 024-548-8162 E-mail: fukudai-career@educ.fukushima-u.ac.jp

入場
無料

講演『組織と個人を支えるとは』 FAX 参加申込書

うつくしまふくしま未来支援センター（福島大学キャリア研究部門）

Tel/Fax：024-504-2865 E-mail：fure@adb.fukushima-u.ac.jp

Tel/Fax：024-548-8162 E-mail：fukudai-career@educ.fukushima-u.ac.jp

フリガナ		参加人数	名
氏名 (代表者)			
フリガナ			
勤務先			
連絡先 電話番号		<p>※11月25日(日)までに、 FAX または E-mail でお申込みください。 ※連絡先電話番号は、申込みが定員を超過した場合にのみ使用します。 ※この名簿の記載事項は標記事業の参加者掌握にのみ使用し、その管理には十分留意いたします。</p>	

海上保安庁惨事ストレス対策アドバイザー

大正大学教授

廣川 進 先生

大正大学人間学部臨床心理学科教授（文学博士）
非常勤講師：法政大学 早稲田大学 学習院大学
海上保安庁惨事ストレス対策アドバイザー
キャリア・コンサルタント技能検定委員
東京産業保健推進センター相談員

略歴

慶応義塾大学文学部卒後、(株)ベネッセコーポレーションで雑誌編集の勤務の傍ら、大正大学大学院臨床心理学専攻修士・博士課程を修了。人事部に異動し、衛生管理者としてヘルスケア部門の立ち上げの他、採用面接・教育研修・異動・昇格の業務も経験した。2001年退社、大学教員の他に海上保安庁（惨事ストレスアドバイザー）、都内クリニック、再就職支援会社、国立国会図書館、千葉県庁（復職支援）等で非常勤カウンセラーとして勤務を経験。「キャリアカウンセラー養成講座」、「職場のメンタルヘルス」「職場コミュニケーション」などの研修講師も勤める。

主な著書

「成人発達臨床心理学—個と関係性からライフサイクルを観る—」（岡本祐子編）2010年 ナカニシヤ出版
「統合的心理臨床への招待」（村瀬嘉代子監修 共編著）2007年 ミネルヴァ書房
「失業のキャリアカウンセリング 再就職支援の見場から」2006年 金剛出版

福島大学キャリア研究部門の震災復興関連の主な取り組みについて

うつくしまふくしま未来支援センター若者自立支援担当（兼任）
一般社団法人国立大学協会 平成24年度震災復興・日本再生支援事業
① 被災地域の産業活性化に向けた労働従事者の健康・安全推進支援事業
② 若年者キャリア形成に向けた動機づけ活性化事業
その他、さまざまな取り組みを展開しております。どうぞご利用ください。